

横浜市 長
山中 竹春 様

「特別市」の実現に向けた取組について

平素より地域における諸活動についてご支援いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年11月には、「横浜市が目指す特別市」について、市長からのご説明及び意見交換の機会を設けていただき、改めて感謝申し上げます。

意見交換会を通じて、横浜市が行政サービスや市民満足度の向上等のために特別市を目指していることを理解することができました。

一方で、特別市の実現に向けては、様々な課題があり、今後も国や神奈川県と丁寧な調整・議論を進めていく必要があること、そして、何よりも「横浜市が目指す特別市」について、市民がその内容と意義を十分に理解したうえで議論を進めていく必要があることを感じました。

しかしながら、現状としては、市民への周知や理解が十分ではないように見受けられます。特別市になることで、自分たちの暮らしがどのように変わるのか、多くの市民が理解を深めたうえで、主体的に選択できるよう、市の部局や区役所が地域に出向くなど、分かりやすい説明や情報提供をお願いいたします。

保土ヶ谷区においても、引き続き地域活動を推進するとともに、それぞれの地域で特別市の理解が進むよう、努めてまいります。

市民が安心して暮らせる活力あふれる横浜をともに作っていきましょう。

令和5年5月29日

保土ヶ谷区連合町内会長連絡会

会長 堀 功生

連合町内会長 一同